

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 3 月 10 日 (2011.3.10)

【公表番号】特表 2009-532373 (P2009-532373A)

【公表日】平成 21 年 9 月 10 日 (2009.9.10)

【年通号数】公開・登録公報 2009-036

【出願番号】特願 2009-503137 (P2009-503137)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 K 31/553 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 D 417/14 (2006.01)

C 0 7 D 498/22 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/553

A 6 1 P 27/06

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 D 417/14

C 0 7 D 498/22

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 1 月 15 日 (2010.1.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

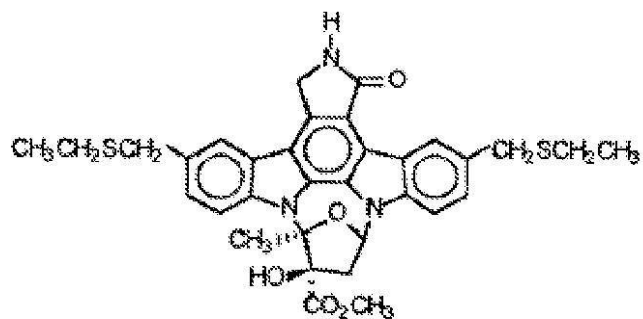
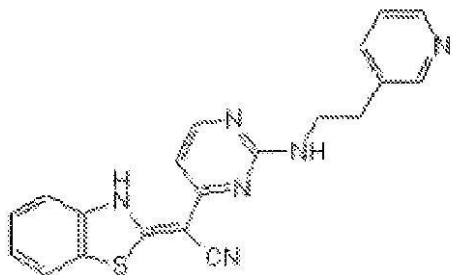
【請求項 1】

緑内障を患う患者において眼圧を低下させるための組成物であって、有効量の 1 種または複数の J u n N 末端キナーゼ ( J N K ) 阻害剤および医薬として許容できるビヒクルを含む、組成物。

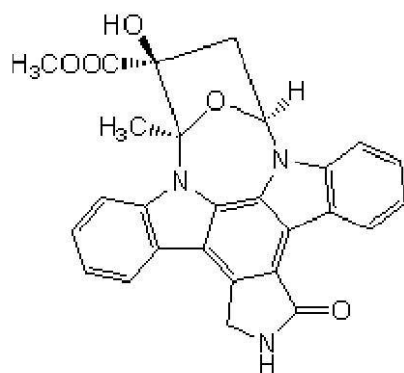
【請求項 2】

前記 J N K 阻害剤が S P 6 0 0 1 2 5、

## 【化 1】



, および



からなる群より選択される請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 3】

経口製剤である請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 4】

局所点眼薬 (topical ophthalmic)、手術用洗浄液または眼内製剤である請求項 1 に記載の組成物。

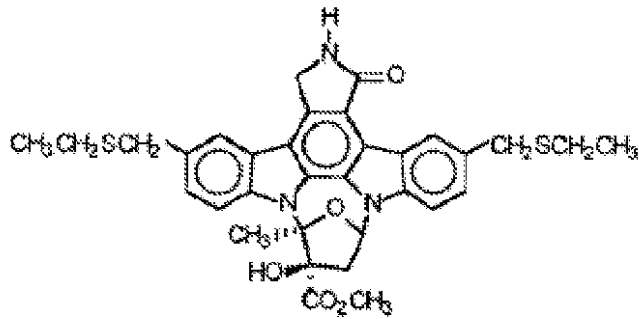
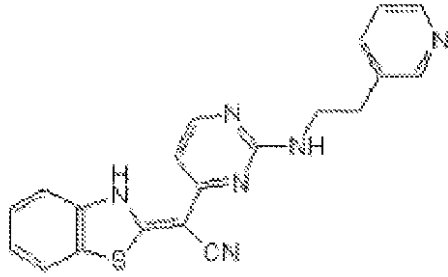
## 【請求項 5】

高眼圧症を低下させるための組成物であって、有効量の 1 種または複数の JNK 阻害剤および医薬として許容できるビヒクルを含む組成物。

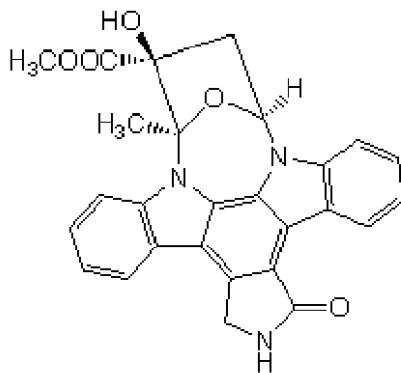
## 【請求項 6】

前記 JNK 阻害剤が SP600125、

## 【化 2】



, および



からなる群より選択される請求項 5 に記載の組成物。

## 【請求項 7】

前記組成物が経口製剤である請求項 5 に記載の組成物。

## 【請求項 8】

前記組成物が局所点眼薬、手術用洗浄液または眼内製剤である請求項 5 に記載の組成物。

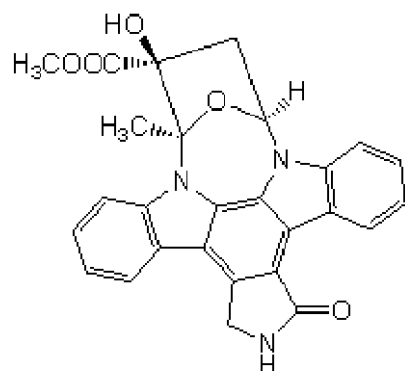
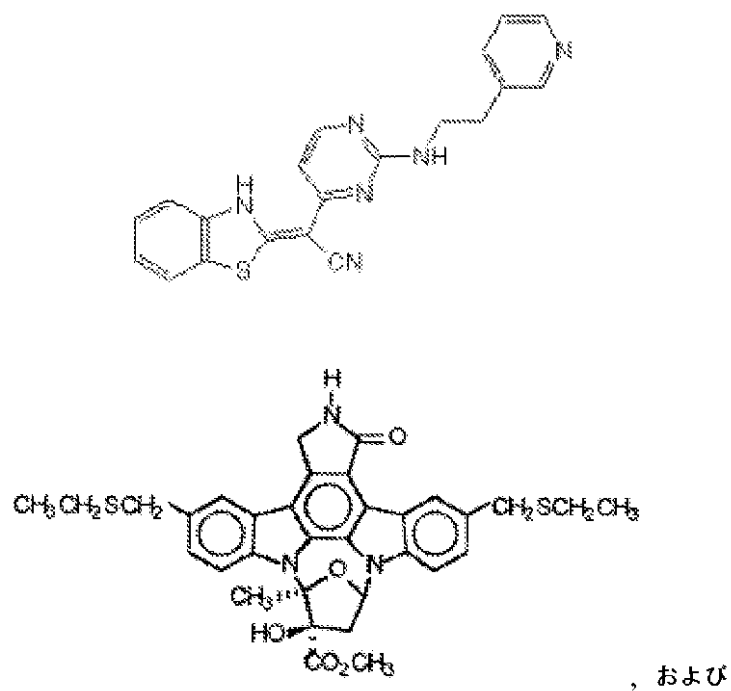
## 【請求項 9】

眼圧を低下させ、神経保護をもたらすための組成物であって、有効量の 1 種または複数の JNK 阻害剤および医薬として許容できるビヒクルを含む組成物。

## 【請求項 10】

前記 JNK 阻害剤が SP600125、

## 【化 3】



からなる群より選択される請求項 9 に記載の組成物。

## 【請求項 1 1】

前記組成物が経口製剤である請求項 9 に記載の組成物。

## 【請求項 1 2】

前記組成物が局所点眼薬、手術用洗浄液または眼内製剤である請求項 1 0 に記載の組成物。